

[参考資料]

※本資料は 2011 年 2 月 17 日オーストラリアのシドニーで発表された Qantas Airways Limited のプレスリリースからジェットスターに関する内容を抜粋し、Qantas Airways Limited の了解のもと、ジェットスターがお送りするものです。

報道関係各位

2011 年 2 月 18 日  
ジェットスター・グループ

**カンタス航空**  
**2010/2011 年度上半期の業績を発表**  
**世界的経済危機から本格的な回復 全ての部門で大幅な成長**

【シドニー発 2月17日】カンタス航空(本社: シドニー、社長: アラン・ジョイス)は本日、2010/ 2011年度(2010年7月1日~2010年12月31日終了)の基礎税引き前利益(基礎 PBT)が4億1,700万豪ドルであったと発表しました。基礎税引き前利益は、前年同期比で大幅な増収となりました。主な業績数値およびポイントを以下の通りお知らせいたします。

- 基礎税引き前利益\* 4億1,700万豪ドル—前年同期比56%増
- 総売り上げ 76億豪ドル—前年同期比10%増
- 営業活動によるキャッシュフロー 7億4,300万豪ドル—前年同期比54%増
- キャッシュ・バランス 33億豪ドル

カンタス航空の最高経営責任者(CEO)アラン・ジョイス(Alan Joyce)は、「この業績は、カンタスグループの2010年の功績によるもので、世界的経済危機からの確実な回復を示しています。カンタスグループは継続して業績を上げ、投資の信用格付けで高い評価を維持している数少ない航空会社のひとつです。上半期の基礎利益は前年比で56%以上の増加となり、グループ全ての部門で業績が向上しています。ジェットスターとカンタスフリークエントフライヤーは半期の利益としては記録的な収益を達成し、カンタスエアラインも飛躍的に成長しています。カンタスとジェットスターは今やオーストラリアの国内線市場では最も収益の高い航空会社となりました。これは、二つのエアラインブランド戦略の成功と、ビジネス市場とレジャー市場の成長を証明しています。」と述べました。

※基礎 PBT は、経営者や取締役会がグループの財務実績を査定するときに使用される主要な報告指標です。英文リリースに添付される法令に基づく PBT の調整を参照ください。

■**ジェットスターに関して**

カンタス航空のジョイス CEO は、ジェットスターの利益が再び過去最高に達し(本源的 EBIT 1 億 4,300 万豪ドル、18%増)、カンタス航空に次いでオーストラリアで 2 番目に収益の高い国内航空会社となったことについて次のように述べています。

「ジェットスターはオーストラリアと世界で最も急速な成長を遂げている航空市場であるアジアにおいて、ローコストキャリアのリーダーとしての地位を引き続き拡大し、路線全体での座席供給数は 2010 年上半期と比べて 19%増加しました。」

「ジェットスターは 2004 年の設立以来継続して利益を計上し、国内外の路線網を拡大し続け、乗客数

を増加させていますが、同時にユニット・コストを引き下げることにも成功しています。」

「ジェットスター・アジア航空は、過去最高の利益(本源的 EBIT 1,700 万シンガポールドル)を通じてジェットスターの業績に貢献しました。シンガポールを拠点とする最大のローコストキャリアとしてアジア域内の主要市場にジェットスター・ブランドを確立し、座席供給数を2010年上半期と比べて46%拡大しました。また今上半期には A330 型機によるシンガポール発の便も就航し、さらなる成長が見込まれます。」

## ■詳細

		2010年12月期	2009年12月期	増減(AU\$)	増減(%)
総売上高	百万ドル	1,346	1,131	215	19
本源的 EBIT	百万ドル	143	121	22	18
搭乗率	%	79.6	80.2		(0.6)ポイント

ジェットスターの今上半期の本源的 EBIT(利払前税引前利益)は前年同期比 18%増の 1 億 4,300 万豪ドルとなり、過去最高の利益を達成しました。

ジェットスターは国内線の座席供給数を 20%、国際線での座席供給数を 18%拡大し、前年同期比の座席供給数純増は 19%となりました。イールドの改善と乗客数の前年同期比 15%増により、ジェットスターの売上高は前年同期と比較して 2 億 1,500 万豪ドル(19%)増加しました。

ユニット・コストも引き続き改善し、(燃料費を除く)ユニット・コストは前年同期から 2%低下しました。

ジェットスターの過去最高の業績には、世界最大の航空市場であるアジアで最も急速な成長を遂げている航空会社のひとつであることが反映されています。ジェットスターは現在では 2 つの大陸と 4 つの国にわたり、1 日あたり 379 本の便を運航し、この数はさらに増え続けています。さらに、2012 年後半以降に予定されている 15 機の B787 型機の納入によって、成長の継続が見込まれます。

※本資料は Qantas Airways Limited がオーストラリアで発表した内容をもとにジェットスターが作成した抄訳版です。当資料の正式言語は英語であり、その内容およびその解釈については英語が優先します。原文は、Qantas Airways Limited ホームページ (<http://www.qantas.com.au>) 内の About Qantas / Media room / Media Releases にて掲載されておりますので、ご参照ください。